

低気圧に伴う降雨による防災情報（第4報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【注意体制(道路)】設置
災害対策支部【注意体制(河川)】継続
災害対策支部【注意体制(砂防)】継続
災害対策支援支部【警戒体制】継続

平成29年8月24日22:50現在、湯沢河川国道事務所管内の雨量観測地点で、連続雨量80mmを越えたため、災害対策支部【注意体制（道路）】を設置します。
大曲国道維持出張所管内の道路パトロールを開始します。
なお、災害対策支部【注意体制（河川）・（砂防）】、災害対策支援支部【警戒体制】は継続中です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆道路降雨状況(8月24日22時50分現在)

路線	雨量観測点	連続雨量 22:50現在
国道13号	<u>峰吉川(大仙市)</u>	<u>81mm</u>

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
河川	8月24日 21時00分	—	—	—
砂防	8月24日 19時10分	—	—	—
<u>道路</u>	<u>8月24日 22時50分</u>	—	—	—
災害対策支援	—	8月24日 19時30分	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈河川・砂防〉 調査第一課長 木村 博英（内線351）
〈道路〉 道路管理課長 松田 道雄（内線431）
〈災害対策支援〉 防災課長 阿部 幸夫（内線281）